

# 在宅介護の「ご相談をお受けします！」 在宅介護支援センターを養寿苑に設置



▲大和の今橋ヒテ子さん(79)は、現在自宅でひとり暮らし。「くよくよしちゃいけん。どうせなら明るく生きようと思って。」と笑顔で話す。週2回のヘルパーさんはよき相談相手。

「急におばあちゃんが動けなくなつた。」

これからの介護はどうしたらいいのだろうか・・・」

高齢化が進む今日、「在宅介護」の問題は安心して歳をとるためには避けて通れないテーマ。本人はもちろん、家族にとっても重大な問題となります。そんなとき、専門の人のアドバイスはとても心強いものです。在宅介護支援センターでは、それぞれのケースで最適な介護を提案し、関係機関との連絡調整の手続きをします。

## より身近になる 介護相談

平成七年四月一日から養寿苑に在宅介護支援センター(以下センター)が設置されました。

これは、年々増加する在宅の介護を必要とするお年寄りとその家族の負担を軽減するため、身近な所で介護に関する様々な相談に応じるとともに、町の窓口に行かなくても各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、町やその他の関係機関

との連絡調整を行うことを目的として設置されたものです。

町の老人保健福祉計画(ゴールドプラン)では、平成十一年までに、中学校区ごとに一カ所を目標に、このセンターを設置することになっています。

## 在宅介護 支援センターとは?

在宅のお年寄り、その家族の方々に介護の方法や各種の福祉サービスの利用、申請手続きの